

創業90周年特集号の発行によせて



読者の皆さまには、常日頃から本誌を、当社の技術に対する取り組みをご理解いただく有効なメディアとしてご活用いただき、誠に有難うございます。

当社は本年をもちまして創業90周年を迎えましたが、創業以来、基盤技術であるシール技術とふっ素樹脂加工技術で産業の発展に貢献してまいりました。今日では、半導体分野では更なる高集積化・高性能化の追及、エネルギー分野では低炭素社会の実現に向けた水素エネルギーの利用、また情報通信分野では人工知能や自動運転など、様々な分野において技術革新が行われております。当社におきましても、シール技術や素材加工技術をもとにこのような産業と深く係り、時代の変化に適合した技術開発活動を推進することにより、お客さまが求める製品価値を提供できるように努力してまいりました。

さて、今春号では90周年を記念する企画として、過去からの当社技術の変遷、またその過程及び結果としての現在における当社の技術について、当社の技術分野を育てていただいている皆さまからの寄稿文を掲載いたしております。更に、技術特集といたしましては、当社の主力製品であるふっ素樹脂やシール製品のお客さまへの製品価値提供、ソリューション提供を通して築き上げてまいりました技術成果を、前号に引き続きお客さまの問題を解決させていただくという視点を中心としてご紹介させていただいております。

特に、コア技術となるシール製品では、シールエンジニアリングのパイオニアとしていち早く石綿問題に着手し、全製品をノンアス製品（石綿代替製品）に切り替えました。そして、ノンアス製品をより安全・安心にご使用いただくための信頼性評価技術・寿命予測技術についても業界を先導してまいりましたが、更にこのような取り組みの中で獲得した技術・知識・ノウハウをもとに、H&S企業としてシールエンジニアリングサービスによる新たな価値をお客さまへ提供しております。今号では、そのようなサービスの一つとして展開しております“シール・クイック・サーチャー（SQS）”についてご紹介させていただきますと共に、シール製品をより安全・安心にご使用いただくための信頼性評価の一つとして「PTFE系ガasket付き締結体の高温・長期特性評価」についてもご紹介させていただきます。また、ふっ素樹脂加工やシール技術によるソリューション事例に関するテーマも取り上げましたので、是非、本誌をご一読いただき、ご活用いただければ幸いです。

当社は、これからもお客さまから当社製品とサービスを求め続けられる存在になるべく、時代の変化を捉えた独創的技術の開発を行ってまいります。読者の皆さまにおかれましては、引き続き、当社製品とサービスをご愛顧いただけるようお願い申し上げます。

常務執行役員 研究開発本部長 青木 睦郎